



コミセン自主事業講座



普通救命講習会開催

応急手当の正しい知識や技術を習得 14名参加



12月12日(木) 10時から大会議室において、コミセン湘南自主事業として普通救命講習会を開催しました。当日は、茅ヶ崎市消防署の職員、応急手当指導員関係者の3名が指導に当たられ、15名の方が受講しました。

心肺蘇生法の手順説明、人形を使っての人工呼吸、心臓マッサージの実技訓練、AED使用手順の説明、人形・AEDトレーニング

グキットを使った実技訓練が行われ、和やかなムードながら真剣で充実した2時間となりました。

受講された方には、後日、普通救命講習修了証が交付されます。今後も、毎年一人でも多くの方が救命技能の習得ができるよう、また、受講された方へは救命技能の維持向上のため、茅ヶ崎市消防署と連携し定期的に普通救命講習を開催してい



きたいと思います。

今回、受講された皆さんお疲れ様でした。

<参加者の感想>

・今回久しぶりに参加しました、呼吸の確認や正しい心肺蘇生法など改めて学び直す事ができて良かったです、タミーで実際に行う事で体を使って学ぶ事ができたのでイメージをつかみ易かったです。

・初めての参加でした。胸骨圧迫や、AED、人工呼吸全て初めての体験でした。“あんなに力が必要なんだな”と思ったり、AEDの機械を作動すると一から案内してくれるんだと学ぶことばかりでした。知ってるのと知らないのでは違うなと思うので良かったです。

・初参加です「そんなに力を入れて圧迫するのか！」と思うと、いざとなったら出来るのかと少し不安でした。説明がわかり易く、具体的で学び易かった。予想以上に内容の濃い講習をありがとうございました。

・丁寧で分かり易く、消防署の方が実際に起きた臨場感ある指導で良かったです。感謝です。



受講された皆さんへ

救命技能を忘れることなく、維持向上させるため努めて2年ごとに受講を推奨します。